〈大学出前講座〉



10 月 27 日(火)に東北圏内の大学の先生方をお招きし、1，2学年合同大学出前講座を実施しました。生徒たちは午前、午後それぞれ1講座ずつ希望した講義を受け、大学での学びとはどのようなものか、その道の専門家から直接お話を聞いたことで、自身の卒業後の進路について具体的なイメージを持つことができた様子でした。

まだ高校に入って約半年の1年生と、高校生活も折り返しを迎えた2年生とでは、卒業後の進路に対する意識には違いがあったかもしれません。しかしながら、講師の先生方のお話をメモを取りながら熱心に聞き、質問をする姿からは、学年関係なく自分の未来に夢をふくらませる様子がうかがえました。ふくらんだ夢を現実のものにするには、勉強をするしかないということや、何から勉強すればいいか分からないというときには、まず日々の目の前の授業を真剣に受けるしかないことに、この講座を経ておのずから気づいたはずです。

目の前の勉強だけに追われていると、何のためにやっているのかという目的を失ってしまうこともあるかもしれません。一方、遠い未来を夢想するばかりでは目の前の現実がおろそかになってしまうでしょう。大切なことは、どちらの視点も併せ持っておくことであり、日々の授業や課題に追われる生徒たちにとっては、大学での学問を実感できたとともに、目指す未来の姿になるために今何をすべきかを改めて考える貴重な機会になったはずです。今後の学校生活にますます期待したいと思います。